

田辺市議会だより

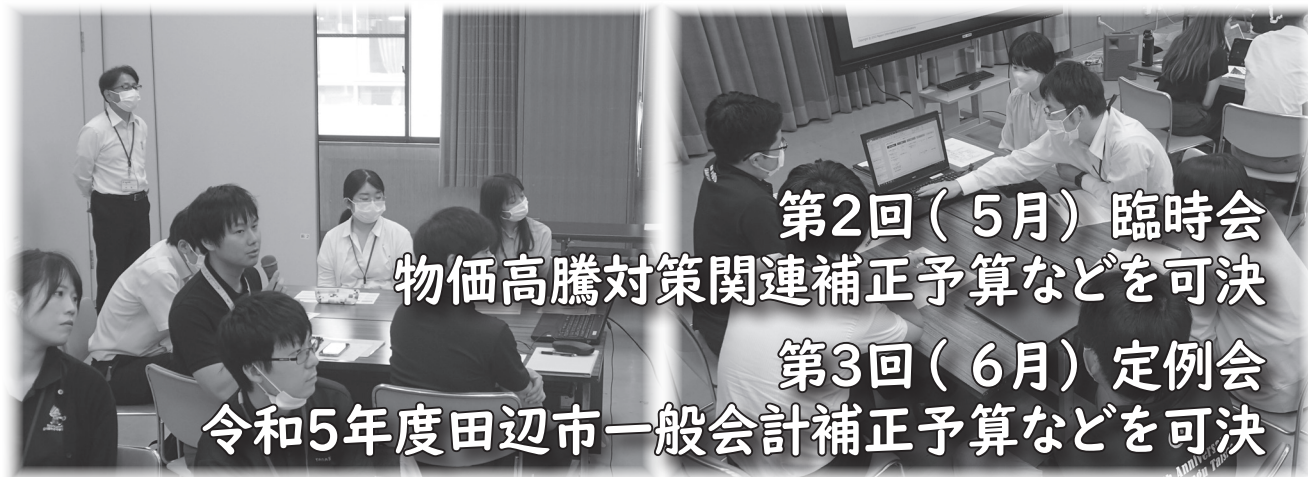
発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和5年
(2023年)

8 月号



田辺市DX塾〈第2回〉



第2回(5月)臨時会
物価高騰対策関連補正予算などを可決

第3回(6月)定例会
令和5年度田辺市一般会計補正予算などを可決

【目次】

議会の構成……………P 2～3
主な議案の内容、議決結果…P 4～5
一般質問ほか……………P 5～7
第4回(9月)定例会予定ほか…P 8

表紙の写真

6月29日に実施した「田辺市DX塾」の様子。
自治体DX推進の重要性、行政運営における
住民の利便性向上と業務効率化のための具体的
な手法等を学ぶことを通じて、将来の市政の担
い手となる職員の育成を目的に職員研修として
実施しています。

DX…デジタル技術の浸透で人々の生活をよ
り良いものへ変革すること

議会構成が決まりました

議 長



尾花 功 議員

副議長



橘 智史 議員

議会運営委員会

議会の円滑な運営を図るために設置しています。
各会派から選ばれた委員が議会の日程や議案の取扱いについて協議するほか、必要に応じて議案及び請願の審査も行います。(定数8人)

◎市橋 宗行
谷 貞見

○福榮 浩義
宮井 章

松上 京子
北田 健治

前田 かよ
佐井 昭子

常任委員会として、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会を設置しています。

常任委員会は議会に常設され、担当する事務の調査、議案・請願の審査を行います。

総務企画委員会

【所管事項】

企画部・総務部・会計課・消防本部、消防署及び消防団・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・固定資産評価審査委員会の所管に関する事項及び他の委員会の所管に属しない事項(定数7人)※欠員1人

◎宮井 章
尾花 功

○谷 貞見
佐井 昭子

久保 浩二

北田 健治

産業建設委員会

【所管事項】

商工観光部・農林水産部・建設部・水道部・農業委員会の所管に関する事項(定数7人)※欠員2人

◎柳瀬 理孝
安達 幸治

○尾崎 博文

松上 京子

橘 智史

◎は委員長 ○は副委員長

文教厚生委員会

【所管事項】

市民環境部・保健福祉部・教育委員会の所管に関する事項（定数6人）

◎福榮 浩義
市橋 宗行

○加藤 喜則
安達 克典

前田 かよ

浅山 誠一

広報委員会

【所管事項】

議会の広報紙の編集及び発行・議会のホームページ・その他議会の広報に関し必要な事項（定数8人）※欠員2人

◎松上 京子
谷 貞見

○前田 かよ
北田 健治

加藤 喜則

尾崎 博文

新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会

【所管事項】

新庁舎に求められる機能、庁舎のあり方等に関する調査及び跡地利用を含む市街地におけるまちづくり、基盤整備等に関する調査について（定数8名）

※委員の構成に一部変更があります。

◎浅山 誠一
柳瀬 理孝

○加藤 喜則
福榮 浩義

前田 かよ
安達 幸治

尾崎 博文
安達 克典

◎は委員長 ○は副委員長

一部事務組合議会議員の選出

※一部事務組合とは、2つ以上の自治体が共同で事務を行うために設置した特別地方公共団体（地方公共団体の組合）です。

◆公立紀南病院組合議会（8人）

松上 京子 柳瀬 理孝 北田 健治
橘 智史 尾花 功 市橋 宗行
安達 克典 佐井 昭子

◆田辺周辺広域市町村圏組合議会（7人）

前田 かよ 福榮 浩義 北田 健治
橘 智史 尾花 功 安達 克典
佐井 昭子

◆田辺市周辺衛生施設組合議会（6人）

谷 貞見 福榮 浩義 橘 智史
尾花 功 安達 幸治 佐井 昭子

◆富田川衛生施設組合議会（4人）

松上 京子 尾崎 博文 浅山 誠一
安達 幸治

◆富田川治水組合議会（4人）

久保 浩二 加藤 喜則 柳瀬 理孝
宮井 章

◆上大中清掃施設組合議会（4人）

前田 かよ 加藤 喜則 谷 貞見
浅山 誠一

◆紀南環境衛生施設事務組合議会（2人）

宮井 章 市橋 宗行

◆紀南環境広域施設組合議会（8人）

久保 浩二 加藤 喜則 尾崎 博文
宮井 章 尾花 功 市橋 宗行
安達 幸治 安達 克典

◆和歌山県後期高齢者医療広域連合議会（1人）

福榮 浩義

第2回（5月）臨時会

令和5年第2回（5月）臨時会を、5月1日に開催し、物価高騰対策事業に係る補正予算など、市長提出議案1件を原案のとおり可決しました。

また、市長専決処分事項など2件の報告を受けました。

第3回（6月）定例会

第3回（6月）定例会は、6月16日から7月7日までの22日間の会期で開催し、令和5年度田辺市一般会計補正予算（第3号）など、市長提出議案39件を全て原案のとおり可決（人事案件については、同意または異議なし）しました。

また、市長専決処分事項など3件の報告を受けたほか、委員会提出議案2件を可決しました。

本定例会では、6月27日、28日及び29日の3日間にわたり、9人の議員が一般質問を行いました。

主な議案の内容

▽第2回（5月）臨時会

補正予算

●議案第1号

一般会計補正予算（第2号）

9億8225万円

・市民生活応援商品券事業

4億2500万円

食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民の生活を応援するため、全市民を対象に市内の商店等で利用できる商品券を配布する。

▽第3回（6月）定例会

補正予算

●議案第11号

一般会計補正予算（第3号）

3億3636万1000円

・情報システムの標準化・共通化・オープン化事業

6032万4000円

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、行政システムに係る維持費の削減及び行政運営の効率化を図るため、所管省庁作成の標準仕様に準拠した情報システムへ移行する。

議決結果

第2回（5月）臨時会

件 名	議決結果
2臨議案第1号	令和5年度田辺市一般会計補正予算（第2号） 原案可決（全会一致）

議決結果

第3回（6月）定例会

件 名	議決結果
3定議案第1号	田辺市高齢者福祉計画策定委員会条例の一部改正について
3定議案第2号	田辺市火災予防条例の一部改正について
3定議案第3号	工事請負契約の締結について 林道安川大塔川線（大杉隧道）トンネル補修工事
3定議案第4号～7号（4件）	物品購入契約の締結について 防災行政無線戸別受信機・田辺市CATV機器・水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車
3定議案第8号～10号（3件）	訴えの提起について
3定議案第11号	令和5年度田辺市一般会計補正予算（第3号）
3定議案第12号	令和5年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
3定議案第13号	令和5年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第1号）

原案可決（全会一致）

件 名		議決結果
3定議案第 14 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 碓井聖二氏（再）	同意 （全会一致）
3定議案第 15 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 森本真理子氏（再）	
3定議案 第 16 号～ 34 号 （19 件）	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 山崎清弘氏（再）・瀧川裕司氏（新）・福嶋隆氏（再）・更井寛司氏（再） ・谷口浩司氏（新）・岡潔氏（新）・谷本喜久氏（新）・坂本隆英氏（新） ・鈴木一弘氏（新）・中嶋正行氏（再）・田中輝勇氏（新）・上森力氏（再） ・玉置伸氏（再）・山本敏夫氏（再）・高田幸安氏（再）・川井洋之氏（再） ・長嶺博司氏（再）・松本平男氏（再）・峯園五郎氏（再）	
3定議案 第 35 号～ 37 号 （3 件）	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 光吉直也氏（再）・曾我部一氏（再）・宮本博文氏（新）	
3定議案第 38 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 栗栖崇氏（新）	異議なし （全会一致）
3定議案第 39 号	令和5年度田辺市一般会計補正予算（第4号）	原案可決 （全会一致）
3定発議第 1 号	田辺市議会委員会条例の一部改正について	
3定発議第 2 号	特別委員会の委員の定数の変更について	

※議案番号の前の「2臨」は5月臨時会、「3定」は6月定例会を表しています。
※議案第〇号は市長提出議案、発議第〇号は議員・委員会提出議案です。

一 般 質 問

移住・定住施策における空き家改修について

安達幸治議員

議 山間部における移住推進空き家活用事業では、空き家改修について、昨年6月から、土砂災害特別警戒区域内が対象外となったとのこと。現状をどのように把握しているか。また、市独自の支援策は考えているか。

市 所有者が市に情報提供している件数は令和4年3月末時点で230件あり、そのうち10件が土砂災害特別警戒区域内である。現時点では、市独自の拡充は難しいと考えるが、今後、移住者の安全・安心を確保しつつ、さらなる空き家の利活用、移住定住の推進に向けて、県外の自治体等の動向を踏まえながら、県と連携しながら進めたい。



防犯カメラの設置について

谷貞見議員

議 山間地においては、防犯カメラ設置補助金制度を受けようにも設置費用はもとより維持費用の捻出にも支障が生じる集落もあるため、市有建物への設置やＪＡ、郵便局などへ設置を推奨できないか。

市 防犯カメラには、犯罪抑止効果やカメラ映像が残ることで目撃情報のない事件・事故等の証拠となり得るなど、効果と役割が期待されている。設置する場所や費用面、個人情報取扱いなどの課題を踏まえ、関係機関等との共通理解を図ることから始めたい。

議 市有建物や小中学校、幼稚園、保育所を含めて設置基準等の検討を要望する。



※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一しています。

体育館へのエアコン設置について 浅山誠一議員

【議】 全国の学校体育館へのエアコン設置率は2022年9月時点で11.9%と増加傾向にある。国も国庫補助率を拡充するなど体育館へのエアコン設置を積極的に推進している。本市も小中学校の特別教室へのエアコン設置のめどが立った今、検討すべきだと考えるが、市の見解は。

【市】 教育環境の面や避難所としての役割などの観点から、体育館へのエアコン設置の重要性については十分認識している。設置及び維持管理に要する費用面や避難所の運用面など、関係部局とも連携しながら、引き続き調査研究を進めたい。



日本一・梅の産地として、さらなる地域ブランド化の推進について 安達克典議員

【議】 田辺市紀州梅酒による乾杯及び梅干しの普及に関する条例制定10周年を迎え、市としての新たな取組について問う。

【市】 10周年を契機に、本年度から梅酒を切り口とした誘客促進や本市の認知度向上のため梅酒ツーリズム事業を実施する。主な事業として、絶景と梅酒を楽しめる梅酒テラスの設置やクラフト梅酒や梅酒を使ったカクテルの飲み歩きの促進、梅酒をテーマにしたイベントの開催を計画している。これを機に本市が梅酒の聖地として認知されるよう、併せて梅の消費拡大、梅関連産業の振興を図り、地域の活性化に努めたい。



市民の財産である市有地の売却及び貸付けについて 前田かよ議員

【議】 現庁舎の跡地活用に向けて、市有地を営利事業者売却・貸付けをする場合、公平性及び妥当性を担保するために**不動産鑑定評価は公開**されたい。

【市】 鑑定士の承諾が必要で、情報公開条例により開示する。

【議】 一定価格以上の鑑定価格に対し**セカンドオピニオン**が必要ではないか。

【市】 現時点では考えていない。

【議】 貸付料率は営利と非営利の場合で区別し、営利利用には6%と固定するか、下限を設けられないか。

【市】 営利性と公益性は必ずしも相反するものではなく、区別することは困難で、貸付料率に幅を持たせることが適当と考える。



田辺市職員の副業について 柳瀬理孝議員

【議】 労働力不足の解決や職員の地域産業に対する理解促進を目的とし、職員の副業を解禁する地方自治体が全国的にも増えつつある。公務の妨げにならない範囲での地域産業への参加は、地域にとっても職員にとってもよい相乗効果が得られるのではないかと考えるが、本市において、職員の副業を解禁していく考えはあるのか。

【市】 職員の健康管理や労務管理等、慎重に検討すべき課題はいくつかあるが、副業を認める場合の制度設計について前向きに検討したい。



一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

マイナ保険証について

久保浩二議員

議 国保、後期高齢者医療保険加入者のうち約半数の16,755人がマイナ保険証に登録していない。来年秋に現行の保険証が廃止になれば、どう対応するのか。

市 本人からの申請で資格確認書を交付することとなる。今後、運用については政令等により国から示される予定。

議 施設入所者や高齢者は自分で申請できない方も多い。特養等入所者は現在施設側が保険証を管理している。マイナ保険証になれば、一人一人の暗証番号も管理しなくてはならないが、施設の96%は管理できないと言っている。問題が起きないように、市として今後も保険証を発行するべきでは。

市 国の通達等を踏まえ、被保険者に不都合が生じないように取り組みたい。



弁慶広場の活用について

松上京子議員

議 まちのにぎわい創出のため整備された駅前の**弁慶広場**が、周知不足のためあまり使われていない。もっと活用してはどうか。また、早朝の観光客に合わせ使用時間を早くできないか。

市 コロナ禍の制限が解除された今後はLINE公式アカウントの活用やQRコードを用いた看板の設置等様々な広報により利用を促進したい。また、早朝に駅を利用する外国人観光客の増加を踏まえ、広場の使用時間変更に伴う条例改正も検討する。今後、世界遺産登録20周年など周年行事に向けた機運醸成の取組にも活用したい。



自転車用ヘルメット購入費の助成について

加藤喜則議員

議 令和5年4月1日に改正道路交通法が施行され、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化された。自転車乗車中に交通事故に遭い、頭部に致命傷を負って亡くなる例も多く、ヘルメット着用率アップのために、購入費の助成制度を創設してはどうか。

市 交通事故をなくする田辺市民運動推進協議会をはじめ、警察署や関係機関・団体と連携し、交通安全運動や自転車マナーアップ、ヘルメット着用などの普及啓発に努めている。現時点では、自転車用ヘルメットの購入費助成制度の創設は考えていないが、今後、各自治体の動向を注視したい。



議会用語解説

いっぽんしゅもん

一般質問

一般質問では、議員から市に対して本市の行政全般にわたる執行状況や方針について質問します。執行機関をチェック、監視する役目を負う議会にとって最も重要な役割の一つで、各定例会で行っており、質問の内容は、まちづくりや教育、保健福祉、産業、社会基盤など多岐にわたります。

また、質問方式は、全項目をまとめて質問及び答弁する「一括質問・一括答弁方式」、大項目ごとに質問と答弁を行う「分割質問方式」、質問事項それぞれについて一つずつ質問と答弁を行う「一問一答方式」の3種類があります。

※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一しています。

議 会 活 動 日 誌

4月	【13日】広報委員会 【24日】議会運営委員会
5月	【1日】臨時会、議会運営委員会、総務企画委員会、 文教厚生委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
6月	【12日】議会運営委員会 【16日】定例会（1日目） 【27日】定例会（2日目）、議会運営委員会、 総務企画委員会、文教厚生委員会、産業建設委員会、 広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【28日】定例会（3日目）、議会運営委員会 【29日】定例会（4日目）、文教厚生委員会 【30日】産業建設委員会、総務企画委員会
7月	【7日】定例会（5日目）、議会運営委員会、 総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、 広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【13日】広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市新屋敷町1

TEL 0739-26-9940 (直通)

FAX 0739-25-5579

E-mail:gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>



◀ こちらからもホームページ
にアクセスできます

次回の「市議会だより」

11月号

(第4回(9月)定例会の報告)



令和5年第4回（9月）定例会の会期日程（予定）

第4回（9月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、傍聴をご希望の場合は、恐れ入りますが、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
9	6	本会議 1 日目（議案の提案説明）
	15	本会議 2 日目（一般質問）
	19	本会議 3 日目（一般質問）
	20	本会議 4 日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	21・22	常任委員会（付託議案に係る審査）
	28	本会議 5 日目（委員長報告、議案審議、採決）

※ 本会議の開会予定時刻は、9月6日及び28日が午後1時、それ以外は午前10時です。

広報委員会
 委員長 松上 京子
 副委員長 前田 かよ
 委員 加藤 喜則
 委員 尾崎 博文
 委員 谷 貞見
 委員 北田 健治

『雨の名前』という本があります。詩人によるエッセイと写真から成る本で、知り合いの写真家Sさんが手がけたものです。桜雨、翠雨、秋霖……。日本にはこんなにも多くの雨の名前があつたのかと驚き、また情感の豊かさや繊細さに感動しました。原稿を書いている今もまさに雨。梅雨明け間近、七夕までのこの時期に降る雨は半夏雨（はんげあめ）と言うそうです。

前述の本の表紙には鬼雨（きう）という言葉が書かれています。鬼の仕業かと思われるような並外れた大雨のこととか。豪雨と同義ですが、人間の力など及ばぬ自然の怖さをよく表しているように思えます。みなさまのものとにこの議会だよりが届く頃、降るのは鬼雨でなく涼を運ぶ穏やかな雨でありますように。

（松上）

編集後記